



テイク・アクション・アカデミー in カナダ 2011 情報パッケージ

主催: フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
Free The Children
Me to We

www.ftcj.com
www.freethechildren.com
www.metowe.com

テイク・アクション・アカデミー2011 へようこそ!

～ 自分が世界にできることを見つけに行こう!～

世界を変える Action Taker(アクションを起こす人たち)へ。

このたびは、世界にポジティブな変化を作ろうと色々考えて、**Take Action Academy in Canada** にお申込みいただき、本当にありがとうございます!

毎年開催しているテイク・アクション・アカデミーにあなたが参加する事を、Free The Children、Me to We、そしてフリー・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフ全員を代表して、歓迎の言葉を述べさせていただきます。人生が変わるインスピレーションと、アクションと、リーダーシップと、社会問題と、友情に溢れた一週間を保障します。

過去のアカデミーに参加して、アカデミー中にアクション・プランを立て、地元に戻った後に実行した仲間もいれば、今回初めて参加するけど、世界を変えようと情熱に燃えている仲間もいます。そんなみんなのために、誰でもエキサイティングに感じるような内容を準備しました!みんなが解決したい世界や社会の問題のために、最上級のリーダーシップ・トレーニングと、ワークショップと、情報を用意しています!スタッフには、今年初参加の素晴らしいルーキーもいるし、新しい参加者にも、過去の参加者にも会おうのを楽しみにしている、長年関わっている凄腕スタッフもいて、一同でみんなに会えるのを楽しみに待っています!

あなたが参加するために必要な準備について、このパッケージにたくさんの情報が入っているのでしっかりと全部読んでください。もし質問や、分からない事があったら、いつでもお気軽にみんなが最高のアカデミーを経験出来るように準備をしている、とてもフレンドリーな FTC のスタッフにお問い合わせください。私たちは、「きみたちのような世代を待っていたよ!」と思いながら、毎日励まされています!

テイク・アクション・アカデミーが始まるまでのカウントダウンを始めましょう!
みんなと会える日を楽しみにしています!

テイク・アクション・アカデミー・チーム一同より

テイク・アクション・アカデミー in カナダ担当:

天野フェイス/Faith Amano

FTCJ 子ども応援事業ファシリテーター、モチベーション・スピーカー/パフォーマー

faith@ftcj.com

Free The Children、Me to We、フリー・ザ・チルドレン・ジャパンについて

Free The Children (フリー・ザ・チルドレン)

◇1995年に、当時12歳だったパキスタンの元児童労働者のイクバル・マシーの射殺ニュースを新聞で読んだ、同年齢だったクレイグ・キールバーガーと、そのクラスメイト計12人によって立ち上がりました。

◇現在、世界で一番大きい、子どもが教育を通して、他の子どもを助ける団体です。

◇その数は、45ヶ国で100万人以上。

◇子どもたちの募金活動によって、今までに650以上の学校を建て、5万人以上の子どもが学校に通えるようになりました。

Free The Children Japan (フリー・ザ・チルドレン・ジャパン)

◇1999年1月にスタート。

◇年間約300人の子どもがメンバーとして登録しています。

◇支援先のスタディー・ツアー(学校建設などのボランティア活動含む)、チャリティー・コンサート、募金活動などを行っています。

FTCの目的

1. 貧困や搾取から子どもをFreeに(解放)する。
2. 「子どもには世界を変える力が無い」という考えからFreeに(解放)する。

Me to We (ミー・トゥー・ウィー)

◇Me(自分)という自己中心的な考え方から、We(みんな)という全員の事を考えるという願いを込めて、FTCのクレイグと、兄のマークの二人が立ち上げた、ミッションを持った社会的企業。

◇「消費者」が、「世界を変える者」になるために、環境に優しい服、本、音楽、人生を変える経験などを販売しています。

◇さらに、インスピレーションを与えてくれる講演者、リーダーシップ・トレーニング、変化に溢れる旅行も提供しています。

◇収入の数字よりも、変化を与えた人々の数や、社会的、そして環境的にポジティブで衝撃的な活動の数を土台としています。

◇Me to Weの収入の半分はFree The Childrenの運営費として寄付されています。



テイク・アクション・アカデミーについて

テイク・アクション・アカデミーは子どもが世界の現状を知り、世界規模で行動する活動家に育つようにデザインされています。世界の現状を伝えるプログラムは色々ありますが、テイク・アクション・アカデミーでは、現状を知る事はスタート地点にすぎず、子どもが社会問題に対しアクションを起こせるための必要な知識やパブリック・スピーキング等のスキルを提供し、またキャンプ中にテイク・アクション・デーという、ボランティア活動を実際に行う日も用意されています。

参加者は全員それぞれの地に戻った時に起こせる実現可能なアクションを考えて帰ります。そして、このキャンプで得た同世代のネットワークによるつながりと共に、社会に変化を起こしうる行動を起こして行くことでしょう。これはひと夏だけのキャンプではなく、世界をより良いものへと変える運動の始まりです！

北米を中心に世界から子どもや若者 100 人が参加し、世界を変える力を実感する事が出来るユニークなキャンプです。トロントの郊外にある元学校だった広々とした施設を利用して夏休み中に、たくさんの楽しく学べる参加型ワークショップ、セミナー、アクティビティー、ディスカッションが用意されています。

社会的問題に取り組むプロの講師のサポートにより、高いリーダーシップ・スキルや行動を起こすための自信を得、成長する事が出来ます。また、同年代との交流により生涯続く友情を手に入れ、そして世界をより良いものへと変えるユニークなアクションを知るようになるでしょう。

トロントを拠点とする FTC の活動により、オンタリオ州ではボランティア活動をしないと高校を卒業出来ないという条例ができました。また、カナダでは「困っている人を助ける」という思いが強く根付いており、日本に比べてボランティアや助け合いに対する熱意が強く表れています。PISA(学習到達度調査)によると、日本の子どもたちには自分の知識や経験と結びつける力が足りないと指摘されています。北米ではボランティアや国際的な活動をしている生徒の方が学業においても優れた成績を収めていると発表されましたが、そのような環境に日本の子どもが触れる事によって、討論の仕方(コミュニケーションの取り方)や問題を解決する力が養われる事でしょう。そして、その子どもが日本へ帰ってきてアクションを起こす事によって、日本から海外へ大きな影響力のある変化が作られる事になります。



予定スケジュール:

アカデミーでは「平凡な日」は存在しません!そして、ワクワクする事をたくさんするために、スケジュールは変わる事も良くあります。でも、このスケジュールを参考に、ドキドキしながら期待してください!

| | |
|-----------------|---|
| 7月21日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ◇13時までに成田空港に集合。 ◇成田発@15:05、デトロイト経由、トロント着@16:30。 ◇ホテルへ移動。 ◇ディナー、オリエンテーション。 |
| 7月22日(金)~23日(土) | <ul style="list-style-type: none"> ◇社会問題に取り組む団体訪問&ボランティア活動 ◇トロント大学見学&教授との交流会 ◇英語強化プログラム(英会話、英検対策など) ◇トロント市内探検(様々なフェアや展示会など) |
| 7月24日(日)~30日(土) | <ul style="list-style-type: none"> ◇バスでMe to Well-リーダーシップ・センターへ移動 ◇テイク・アクション・アカデミーに参加 ◇終了後、ホテルへ移動 |
| 7月31日(日) | ◇ナイアガラの滝&トロント観光、買い物 |
| 8月1日(月) | ◇トロント発@12:45、デトロイト経由 (機内にて日付変更) |
| 8月2日(火) | <ul style="list-style-type: none"> ◇成田着@17:40 ◇現地解散 |



予定プログラム詳細&内容紹介:

7月22日~23日(英語強化プログラム)

| | |
|--------------|---|
| 7:00 AM | 英語でエクササイズ!(自由参加) |
| 7:30 | 起床 |
| 8:00 | ホテルで朝ごはん |
| 9:00-12:00PM | ◇英語ゲーム、スポーツ ◇フリー・ザ・チルドレン本部訪問 ◇社会問題に取り組む団体訪問&ボランティア活動、 ◇トロント大学見学&教授との交流会等 |
| 12:00 | ランチ (英語でオーダー練習) |
| 1:00-3:30 | 英会話レッスン、英検対策など |
| 3:30-6:00 | トロント市内探検 (様々なフェアや展示会など) |
| 6:00 | ディナー |
| 7:00-9:00 | カナダ人との交流会 (ゲーム、映画や面白動画鑑賞など) |
| 9:00 | 自由時間、消灯 |

アカデミーの前に2日間行われる、特別英語強化プログラムです。カナダ人講師による、ネイティブの英語が学べる楽しい英会話教室です!また、教員経験もあるバイリンガル講師もいるので、安心してください。英検や TOEIC、テスト対策についてアドバイスする事も可能です。

- 英語でエクササイズ:** 簡単なエクササイズを簡単な英語を使って楽しく英語に慣れる!
- 英語ゲーム・スポーツ:** 朝のうちから体を動かし、血液の流れを良くして脳を活発にさせる!ゲームやスポーツは簡単な英語なので、楽しく英語に触れ、慣れる事が出来ます。アカデミーでも色々なゲームをするので、一足先に予習練習もしましょう!
- 英会話レッスン:** アカデミーはディスカッションが多いので、会話をメインに勉強する。発音を良くするために、歌もお勧めです!アカデミーでは、ご飯の待ち時間にみんな大声で歌を歌ったりするので、英会話レッスン中に予習しておく事も可能です!
- 英検対策:** 英検1級を持つ講師から英検や TOEFL の対策を習う。また、元高校教師の講師から、テスト(英語だけではなく、全般)の効果的な受け方や(テストの受け方を変えるだけで10点上がった生徒もいます)、またテストのための効果的な勉強方法も習えます!
- 英語映画&動画鑑賞:** 面白い映画や動画を観て、感想を言い合ったり、セリフについて楽しく話し合います。

7月24日～7月30日 テイク・アクション・アカデミー

一日目: ME から WE へ!

| | |
|----------|---|
| 7:30 AM | 起床 |
| 8:00 | ホテルで朝ごはん |
| 9:00 | チェックアウト |
| 10:00 | Leadership Centreへ向けて移動 |
| 12:00 PM | 到着。参加者がお互いの事を知り合うゲームや、チーム・ビルディング・アクティビティー |
| 5:00 | 開会式 |
| 6:00 | 夜ご飯 |
| 7:00 | 全体集会:「スポット・ライト」 |
| 10:30 | 消灯 |

スポット・ライト: スポットライトを浴びた事がありますか?どういう気持ちになりましたか?もしくは、浴びる事になったら、どういう気持ちになると思いますか?このキャンプに対しての心構えとかについて考える事が出来るアクティビティーです。

二日目: 国際的な考えを!

| | |
|----------|--|
| 6:45 AM | ジョギング、ヨガ、空手などのエクササイズ(オプション) |
| 7:30 | 起床 |
| 8:00 | 朝ごはん |
| 9:00 | ゲーム |
| 9:45 | ワークショップ 1:「グローバル問題」 (FTCの紹介。児童労働、貧困などについて) |
| 12:00 PM | ランチ |
| 1:00 | 選択プログラム: 1. お昼寝&シャワー 2. バレーボール・フリスビー 3. アート、クラフト 4. スマイル・サークル 5. ヨガ |
| 2:00 | ワークショップ 2 (1の続き) (飲料水、教育の大切さなどについて) |
| 6:00 | 夜ご飯 |
| 7:00 | FTCスタッフによるスピーチ |
| 8:00 | リーダーシップ・ワークショップ |
| 10:30 | 消灯 |

スマイル・サークル: 笑う事についてのワークショップ。最後には大きな笑顔になる事間違いなし!

三日目: 地域的な考えを!

| | |
|----------|-----------------------------|
| 6:45 AM | エクササイズ(オプション) |
| 7:30 | 起床 |
| 8:00 | 朝ごはん |
| 9:00 | ゲーム |
| 9:45 | リーダーシップ・ワークショップ |
| 12:00 PM | ランチ |
| 1:00 | スペシャル・ゲスト (ゴミ無し・プロジェクトについて) |
| 2:00 | 世界会議 ロール・プレイング・ゲーム |
| 5:00 | 世界会議発表会 |
| 6:00 | 夜ご飯 |
| 7:00 | 飲料水作成ゲーム |
| 9:00 | リーダーシップ・ワークショップ |
| 10:30 | 消灯 |

世界会議:一人ずつ異なる歴史的に有名な哲学者になったつもりで、現在の世界をより良いものへとする為には、何が必要なのかを話し合っ、新しい契約を作るロール・プレイング・ゲーム。ガンジーが今生きていたら?ジャンヌダルクが今生きていたら?

飲料水ゲーム:水を濾過(ろか)する装置を作るゲーム。各グループは世界の国の一つになるが、国ごとに所持金やお店の人の待遇が異なります...さあ、どうしよう?

四日目: テイク・アクション・デー

| | |
|-------------------|---|
| 7:00 AM | 起床 |
| 7:30 | 朝ごはん |
| 8:45 AM - 6:00 PM | テイク・アクション!(選択ボランティア活動) <ul style="list-style-type: none"> ・ 木を植える ・ トロントで道行く人たちを励ましたり、変化を起こす ・ FTCオフィスでお手伝い ・ ユース・センターで他のキャンプのお手伝い |
| 6:00 | 夜ご飯 |
| 7:00 | ゲスト・スピーカー |
| 8:00 | ボランティア発表劇 |
| 8:30 | ドキュメンタリー映画上映会 |
| 10:30 | 消灯 |

テイク・アクション: 今日は一日かけてボランティア活動をします!自分が興味を持つ事を、大勢の仲間と一緒にやりましょう!

ドキュメンタリー映画上映会: 自分が興味を持っている社会的問題を取りあげたドキュメンタリー映画を観て、みんなで感想や、これから出来る事について話し合しましょう!

五日目: 社会的アドボカシー・デー

| | |
|----------|---|
| 9:00 AM | 朝ごはん |
| 10:00 | ゲーム |
| 10:45 | リーダーシップ・ワークショップ |
| 12:30 PM | ランチ |
| 1:30 | 選択プログラム |
| 2:30 | ゲストによるスピーチ: 1. スペンサー (両足が無い) 2. アン (元政治家) 3. ミシェル (元子ども兵士) 4. サファイア (エコ服・デザイナー) 5. ハムザ (詩人、ラッパー) |
| 6:30 | 夜ご飯 |
| 8:30 | キャンプ・ファイア |
| 10:30 | 消灯 |

ゲスト・スピーチ: 今日ほ色々な人から励ましのスピーチが聞けます!

「一人一人に出来る事があるんだ!」

六日目: リーダーシップ・スキル

| | |
|----------|--|
| 7:00 AM | エクササイズ(オプション) |
| 7:30 | 起床 |
| 8:30 | 朝ごはん |
| 9:45 | リーダーシップ・ワークショップ |
| 11:30 | ゲスト・スピーチ |
| 12:30 PM | ランチ |
| 1:30 | 選択プログラム |
| 2:30 | パッション・スピーカー: 1. フェイス (モチベーション・スピーチ&パフォーマンス) 2. ジェレミー (効果的なリーダーシップについて) 3. ジェフ (国際的なリーダーシップについて) 4. ジョッシュ (エンジニア) |
| 6:30 | ハングリー・ディナー |
| 8:30 | ワークショップ |
| 10:30 | 消灯 |

パッション・スピーカー: パッション(情熱)について、色々なスピーカーが楽しく教えてくれます! 「君のパッションをアクションに!」

ハングリー・ディナー:参加者全員が、高収入、中収入、少収入の3グループに分けられ、それぞれ違うメニューの夜ご飯を貰います。世界の現状をとて身近に感じてください。

七日目: アクション・プラン作り

| | |
|----------|---|
| 7:15 AM | エクササイズ(オプション) |
| 8:00 | 起床 |
| 8:30 | 朝ごはん |
| 9:30 | ゲーム |
| 10:00 | アクション計画・ワークショップ |
| 12:00 PM | ランチ |
| 1:00 | 選択プログラム |
| 2:00 | リーダーシップ・ワークショップ |
| 4:00 | フォーマル・ディナー準備 |
| 5:00 | アクション計画発表会ディナー |
| 8:00 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 一発芸、かくし芸大会 ・ ダンス・パーティー |

アクション計画・ワークショップ: キャンプの後、地元に戻って個人的に、そして具体的にどのような行動を起こすのかを計画するワークショップ。とても具体的に、そして現実的に、考え、実際に起こせるアクションを見つけましょう!

フォーマル・ディナー: 最後の夜には豪華なディナーと、みんなのアクション計画の発表会、そして、それぞれの特技の発表の場や、お祝いのダンス・パーティーが用意されています! 少しオトナのドレスを着てみてもいいかもね!

八日目: “We”をそれぞれの地へ!

| | |
|------------|----------------|
| 7:30 AM | 起床 |
| 8:30 | 朝ごはん |
| 9:30-11:00 | 友情の輪、送る言葉 |
| 11:00 | 解散 |
| 12:00 PM | ランチ |
| 1:00 | FTCオフィス&トロント観光 |
| 7:00 | 夜ご飯(各自で) |
| 8:00 | ホテルへ移動 |
| 9:30 | 自由時間 |
| 10:30 | 消灯 |

友情の輪、送る言葉: 参加者全員で輪を作り、歌ったりしながら、各グループのファシリテーターがそれぞれに励ましの言葉を送ります! 最後にみんなで大きなハグをしましょう!

7月31日 ナイアガラの滝&トロント観光

| | |
|--------------|-------------------------------|
| 8:00 | 起床、朝ご飯 |
| 9:30 | バスでナイアガラへ移動 到着@11:20 |
| 11:20-3:00PM | ◇ナイアガラ観光 ◇ランチ ◇ボートで滝へ |
| 3:00 | トロントへ移動 到着@16:55 |
| 5:00-8:00 | トロント観光 買い物 ディナー 自由時間 |
| 8:00-9:00 | 最後の振り返り |
| 10:00 | 自由時間、消灯 |



テイク・アクション・デーについて

テイク・アクション・デーは世界で変化を起こすためのモチベーションを参加者に与える、実際に行動を起こす特別なプログラムです。自分たちが住んでいる地域で、社会的にアクティブになるために必要なスキルを取得する事が出来ます。一日をかけて行われる、それぞれ異なる問題を取り上げたワークショップです。

誰が？

アカデミーの参加者が、トロントの色々な団体とマッチングして行います。

いつ？

テイク・アクション・デーはキャンプの中間ぐらいの日程で、朝 9 時から 16 時半の時間で行われます。住宅問題、衛生問題、環境問題など、それぞれの興味や情熱に合ったものを選ぶ事が出来ます。プログラム中はずっと同じグループで行動し、ランチも提供されます。

どこで？

参加者は、北米のドラマなどに出てくる黄色いスクール・バスに乗って、ホストとなる団体の所へ出向きます。テイク・アクション・アカデミーのスタッフがグループを引率し、責任を持って送迎を行います。

なんで？

これは若いリーダーたちが、社会問題に取り組んでいるたくさんのグループや人たちと会うことが出来る素晴らしいチャンスです！世界を変えるために実践的に役立つ知識と、情熱を取得して欲しいと願っています。キャンプで学んで得た、リーダーシップ・スキルを実践する経験を得る事が出来ます。詳細は後程発表しますので、その時に第三希望まで出してください。



家族とのコミュニケーションについて

連絡方法

英語強化プログラム中のホテル、そしてキャンプ場であるリーダーシップ・センターに到着したら、家族へ連絡するために電話やメールをする事が可能です。携帯を常備する事はお勧めしません。なぜなら、まずリーダーシップ・センターでは電波が入りづらいうえに、みんなで参加するアクティビティーに集中して欲しいからです。同様に、iPodなどの音楽プレーヤーや、電子器具(DS、PSP など)などの高価な物を持って来る事もお勧めしません。Me to We も Free The Children も Free The Children Japan も、電子器具や高価な物の紛失や破損については責任を一切持ちません。

緊急の場合

緊急の場合の対処方法について、スタッフは全員 CPR(心肺機能蘇生)や応急処置のトレーニングを受けています。また、病院もリーダーシップ・センターのすぐ近くにあります。ボランティア・デーなどで出かける際にも、30分以内の場所に病院があります。テイク・アクション・アカデミーの参加者が怪我をしたり、体調不良に陥った場合、スタッフはすぐに第一連絡先に書いてある人に連絡します。繋がらない場合、第二連絡先に書いてある人に連絡します。

テイク・アクション・アカデミーに出発する前に、連絡先に書いてある人たちに上記の事について、そして主催が Me to We、Free The Children、Free The Children Japan である事をお伝えください。連絡先を変更する場合、出発の最低一週間前に info@ftc.j.com までご連絡ください。

ご実家で緊急事態が発生した時

参加者のご家族が緊急で参加者と連絡を取る必要がある場合、下記の在京スタッフまでご連絡下さい(本当に緊急の時以外はお遠慮ください)。その後、在京スタッフが引率の天野 Faith(あまの・ふえいす)と至急連絡を取ります。

参加者が何らかの事情でキャンプを途中でやめて帰国する場合などは、参加費の払い戻しは、部分的にも一切できませんので、ご了承ください。同様に、リーダーシップ・センターから空港までの交通費や飛行機代も負担する事も出来ません。しかし、Me to We も Free The Children も Free The Children Japan も参加者が安全に、そして迅速に帰国出来るようにサポートいたします。

○在京スタッフ緊急連絡先:

FTCJ 東京事務局 中島早苗(代表理事) TEL 080-3071-6982 または、090-9398-5557

アカデミーで役に立つ資料:

今までのアカデミーでは、Millennium Development Goals (ミレニアム開発目標、通称 MDGs)に焦点を置いてきました。以下について知っておくと、アカデミーでの討論にきっと役立つと思います!

ミレニアム開発目標はどこから来たの?

2000年の9月に189カ国がニューヨークにある国連本部にて、ミレニアム・サミットを開きました。その目標は、「私たちの世界で一番大きな問題への、様々な側面からの対策方法」を促進する事でした。そして、ミレニアム開発目標として、8つのゴールを作りました。

1. 極度の貧困と飢餓の撲滅
2. 普遍的初等教育の達成
3. ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上
4. 幼児死亡率の削減
5. 妊産婦の健康の改善
6. HIV/AIDS、マラリアその他疾病の蔓延防止
7. 環境の持続可能性の確保
8. 開発のためのグローバル・パートナーシップの推進

ミレニアム開発目標は国連に加盟している国が **2015年までに**達成すると約束したものです。

想像してみてください・・・世界で一番貧しい国に生まれる子どもの事を。飢え・・・病気・・・学校に行くチャンスも無い・・・

次に想像してみてください。自分にそれを変える力があるという事を。栄養を与え、医療、教育、そして明日への希望。輝く未来は、夢ではありません。現実です。「私たち」がこのゴールを達成する力を持っている世代なのです。このテイク・アクション・アカデミーは、2015年までにミレニアム開発目標を達成するために、若者がアクションの企画を考え、必要な能力を開発するための集まりです。

資料:

www.undp.org/mdg (英語)

www.undp.or.jp/aboutundp/mdg (日本語)

www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs.html (外務省)

追加の資料

極度の貧困と飢餓の撲滅

現在、世界の12億人が一日100円以下の生活を強いられています。

毎日約25,000人が貧困に関連する理由で亡くなっています。

普遍的初等教育の達成

現在、学校へ通うべき年齢の約1億人は学校へ通えていません。そのうちの56%は女の子で、94%は発展途上国に住んでいます。

155の発展途上国のうち、たった37国だけが、誰でも小学校へ通えるようになっています。

ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上

現在、世界中で読み書きが出来ない人の2/3が女性です。

女性の就職率は男性の2/3しかありません。

幼児死亡率の削減

現在、1千100万人以上の5歳以下の子どもが毎年、防ぐことが出来る病気などが原因で亡くなっています。1990年に比べ、5歳以下の子どもの死亡率は15%減りましたが、多くの発展途上国では高いままです。

世界には様々な問題や課題があります。

その他の問題についても、ぜひ、あなた自身でも調べてみませんか？



保護者の方へ

カナダのクレイグ・キールバーガーは12歳だった1995年に「Free The Children(以下 FTC)」という、貧困から子どもをFree(解放)にする団体を立ち上げました。徐々に活動は広がり、今では45ヶ国で100万人以上の若者が参加するまでになりました。私たち FTC は、活動を通じて、子どもが社会問題に取り組むために必要な知識やスキルが何で、習得するにはどうしたら良いかを編み出し、今夏から、日本人向けの世界規模で行動する子ども活動家育成プログラム「テイク・アクション・アカデミー」をカナダで開講することになりました!

このアカデミーに参加する事によって、リーダーシップ・スキルが磨かれ、自信を持つ事ができ、自分だけが成長するのでは無く、世界をみんなにとってより良いものへと変えるアクションが起こせるようになります!世界中から参加者が来るので、国際的な交流をしながら楽しくボランティア活動に取り組めます。ここで出会う仲間と生涯続く友情を育むこともできるでしょう。プログラムは、社会的問題に取り組むプロの講師による、とても楽しい参加型ワークショップやセミナー、アクティビティーが用意されています。

また、このアカデミーは、学習能力の向上にも非常に有益です。PISA(国際学習到達度調査)によると、情報化・グローバル化が進んだ21世紀を生き抜く力が日本の子どもには、あまり備わっていない、という結果が報告されました。より良い社会のために主体的に声をあげる若者を育てたい。そんな思いからこのアカデミーは開発されましたが、それだけでなく、本アカデミーに参加することで、PISA の調査で日本の子どもが不得意とされた「学んだことを自分の知識や経験と結びつける力」や、討論の仕方、問題を解決する力が高められ、学習面でもプラスになるでしょう。

日本からの参加者向けに、特別に英語強化プログラムもあります。カナダ人英語講師に加え、日本生まれでアメリカ育ちのバイリンガル・スタッフが日本から引率しますのでご安心下さい。彼は、日米での教員経験を持ち、英検1級所持者であり、TOEIC985点(1問だけ不正解)を取得した体験から分りやすく英語習得のコツを教えます!

「子どもは未来のリーダー」とよく言われますが、「子どもは今をも担うリーダー」であると、私たちは確信しています。そのために、アカデミーを通じ、子どもや若者に様々な経験を与え、サポートしますので、お子様のご参加にご理解いただけたら幸いです。何か、ご不明な点はお気軽に FTCJ 事務局(担当:天野フェイス)までご連絡ください。

重ねて、FTCJ への活動にご理解とご協力に団体一同、心より感謝申し上げます。

引率者について

天野 Faith (あまの・ふえいす)

日本と韓国とアメリカのハーフ（?!）。日本人の父親と、韓国人の母親が互いにアメリカに留学中に結婚し、日本で生まれる。幼稚園はアメリカと日本の両方で行くが、小学校は6年間日本。卒業後、シカゴへ移り、中学、高校、大学2校を経て、ロスに行き、2007年に帰国。大学生の頃、アフリカの孤児院に募金を届けに行き、食べ物の大切さに気付く。アメリカの高校や、日本のインターナショナル・スクールでの教員の経験あり。2009年にFree The Children(フリー・ザ・チルドレン)の創立者クレイグ・キールバーガーの通訳を頼まれた事をきっかけに、専任スタッフとして入団。トロントにある本部との連携を取り合ったり、リーダーシップを育成するキャンプを行ったり、学生をインドへ学校建設の旅に連れて行ったりする海外での活動に加え、国内での学校等で世界の現状を教え、その為に日本の学生が何を出来るのかについて考えるワークショップを楽しく行ったり、FTCの活動紹介や世界の現状を歌やパフォーマンスを使いながら面白く伝えたり、「子どもは世界を変える力が無い」という思いを取り払う為の励ましのスピーチを行ったり、子ども企画&主催のイベントのサポートや出演をしたり、英語を教えたりしている。趣味はネコと遊ぶ事。

